

食品に関するリスクコミュニケーション

- 米国・カナダ産牛肉等に係る食品健康影響評価案に関する意見交換会 -
に参加いただいた皆様へ

平成17年11月15日(大阪会場)
内閣府食品安全委員会事務局

本日は、お忙しい中、意見交換会へご参加いただきありがとうございます。今後のリスクコミュニケーションをより実りある形で実施していくため、本日の意見交換会等に関するアンケートを実施しています。以下の設問について、ご回答いただき、意見交換会終了後、受付に設置されている回収ボックスにご提出いただきますようお願い申し上げます。

問1. あなたご自身のことや食品の安全性に関するお考えについてお聞きします。以下の設問について、それぞれあてはまるもの1つを選んで番号を で囲んでください。

性別

1. 男性

2. 女性

年齢

1. 20歳未満

2. 20歳代

3. 30歳代

4. 40歳代

5. 50歳代

6. 60歳代

7. 70歳以上

職業(複数該当する方は、主なものを1つ選んで を囲んでください。)

1. 消費者団体(生活協同組合関係者 など)

2. 主婦、学生、無職

3. 生産者(農水産業従事者 など)

4. 食品関連事業者・団体(加工、流通、販売 など)

5. マスコミ(新聞記者、カメラマン など)

6. 行政(自治体職員、独立行政法人等職員 など)

7. 食品関連研究・教育機関(教員、研究職員 など)

8. その他(具体的に:

)

本日の意見交換会開催をお知りになった方法

1. 食品安全委員会のホームページ

2. 食品安全委員会からのご案内資料

3. 関係団体からのご案内資料

4. 知人からの紹介

5. 新聞やインターネットからの情報

6. その他【

】

本日の意見交換会に参加された動機(複数該当する方は、主なものを1つ選んで を囲んでください。)

1. 今回、プリオン専門調査会がまとめた審議結果(案)について詳細を知りたかったから

2. 米国およびカナダにおけるBSE対策についての情報を入手したかったから

3. 行政や専門家に直接意見を言いたかったから

4. 業務の一環として参加する必要があったから

5. 政府の行うリスクコミュニケーションの取組みについて関心があったから

6. その他(具体的に:

)

裏面もご記入お願いいたします

「100%安全な食品はないこと」について、あなたはどのように思われますか。

- | | | |
|------------|-----------|----------|
| 1. 強く思う | 2. やや思う | |
| 3. あまり思わない | 4. 全く思わない | 5. わからない |

問2. 以下の設問の【意見交換会に参加する前】と【意見交換会に参加して】について、それぞれあてはまるもの1つを選んで番号を で囲んでください。

審議結果（案）の結論について

【意見交換会に参加する前】(1つに)

1. 理解していた
2. 理解していなかった
3. どちらともいえない



【意見交換会に参加して】(1つに)

1. 理解が深まった
2. 変化なし
3. わからなくなった

今回の食品健康影響評価の、プリオン専門調査会での調査審議期間について

【意見交換会に参加する前】(1つに)

1. 短すぎた
2. 適当であった
3. 長すぎた



【意見交換会に参加して】(1つに)

1. 短すぎた
2. 適当であった
3. 長すぎた

我が国の食品安全行政の役割分担（食品安全委員会はリスク評価機関、厚生労働省・農林水産省はリスク管理機関）について

【意見交換会に参加する前】(1つに)

1. 知っていた
2. 知らなかった



【意見交換会に参加して】(1つに)

1. 理解が深まった
2. 変化なし
3. わからなくなった

食品安全委員会の取組（リスク評価、リスクコミュニケーションの実施など）について

【意見交換会に参加する前】(1つに)

1. 信頼していた
2. 信頼していなかった
3. どちらともいえない



【意見交換会に参加して】(1つに)

1. 信頼感が深まった
2. 変化なし
3. 不信感が深まった

次ページもご記入お願いいたします

問3. 本日の意見交換会の実施方法についてお聞きします。それぞれあてはまるところを で囲んでください。

意見交換会の開催時期（意見・情報の募集期間中の開催）

- | | | |
|-------------|----------|--------------|
| 1. とても適切だった | 2. 適切だった | 3. あまり適切ではない |
| 4. 全く適切ではない | | |

意見交換会の開催方法（開催お知らせの方法、参加の手続き）

- | | | |
|-------------|----------|--------------|
| 1. とても適切だった | 2. 適切だった | 3. あまり適切ではない |
| 4. 全く適切ではない | | |

配布資料

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. とてもわかりやすかった | 2. わかりやすかった | 3. わかりにくかった |
| 4. 全くわからなかった | | |

専門家による講演

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. とてもわかりやすかった | 2. わかりやすかった | 3. わかりにくかった |
| 4. 全くわからなかった | | |

パネルディスカッションの進め方

- | | | |
|-------------|----------|--------------|
| 1. とても適切だった | 2. 適切だった | 3. あまり適切ではない |
| 4. 全く適切ではない | | |

意見交換時の応答

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. とてもわかりやすかった | 2. わかりやすかった | 3. わかりにくかった |
| 4. 全くわからなかった | | |

意見交換会全体

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1. 評価する | 2. おおむね評価する | 3. あまり評価しない |
| 4. 全く評価しない | | |

問4. 以下の食品安全委員会の取組みのうち、ご存知のものあるいは利用したことのあるものを全て選んでください。

- | |
|---|
| 1. 委員会、専門調査会の傍聴が可能なこと（原則公開されていること） |
| 2. 食品安全委員会ホームページ（ http://www.fsc.go.jp ） |
| 3. 食の安全ダイヤル（TEL:03-5251-9220/9221 月～金 10:00～17:00 祝日・年末年始除く）
（食品の安全性についての情報提供やお問い合わせ、ご意見を受付ける窓口） |
| 4. 食品安全モニター制度 |
| 5. 季刊誌『食品安全』 |
| 6. 食品の安全性に関する用語集 |
| 7. 食品の安全性に関する政府広報 |
| 8. その他【 】 |

裏面もご記入お願いいたします

問5. 今後食品安全委員会の行う意見交換会で取り上げてほしいテーマはありますか。当てはまるものを3つまで選び、をつけてください。

また、そのテーマを選んだ理由を の中から当てはまる理由の番号を選んでください。選択肢に当てはまるものがない場合は、ご記述ください。

- | <テーマ> | <選んだ理由> |
|--|---------|
| 1) 残留農薬 | () |
| 2) 食品添加物 | () |
| 3) 食品中に混入する汚染物質 | () |
| 4) 遺伝子組み換え食品 | () |
| 5) 動物用抗菌性物質(いわゆる抗生物質) | () |
| 6) B S E | () |
| 7) 有害微生物・ウイルス | () |
| 8) 新開発食品 | () |
| 9) リスクコミュニケーション | () |
| 10) その他 【 】 | () |

<理由>

食品を選ぶ際の判断基準にしたい

国内外の専門家の意見を聞いて理解を深めたい

現在の活動に生かしたい

問6. 最後に、本日の意見交換会全体を通してご意見や感想がございましたら自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました

食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集については平成17年11月2日から平成17年11月29日までメール、FAX、郵送で御意見・情報を受け付けておりますので、そちらの方に提出していただきますようお願い致します。(詳しくは食品安全委員会ホームページをご覧ください。)